

『四万十川ニュース Vol. 8』について

今回の四万十川ニュースでは、マイズルテンナンショウの試験移植、子供達に水に関する知識の教育をする人（エドゥケーター）を養成するプロジェクトWET講習会、毎年恒例となっている新春凧揚げ大会などの行事について報告致します。又、四万十川に関する12月水文情報（河口塩分濃度等）も掲載しております。

平成19年 1月15日
中村河川国道事務所

問い合わせ先

国土交通省 中村河川国道事務所

TEL (0880) 34 - 7301 [代表]

副 所 長 森本 精郎 (内線204)

事業対策官 生田 利浩 (内線208)

調査第一課長 片山 和夫 (内線351)



マイヅルテンナンショウの試験移植



12月17日四万十川河川敷において四万十川自然再生協議会のメンバーや住民約50人が参加して「マイヅルテンナンショウ」の球根150個を移植しました。



(四万十川のシンボルとして守りたい)

球根を移植する参加者



澤良木先生より説明を受ける参加者

新春凧揚げ大会



1月14日 四万十川の鍋島河川敷において、「新春凧揚げ大会」が行われました。当日は天候が良く、風にも恵まれて親子連れ約200人が参加しました。参加者は、手作りの凧を持参し、澄みきった青空に向かって元気よく凧を揚げました。



一瞬あがった大凧

教育方法の一つ「水のオリンピック」の競技風景



予め水の入っているコップに、スポットで少しずつ水を加えていきます。コップの表面に水が膜を張るように盛り上がり、なかなか水はこぼれません。水の表面張力を学ぶための体験です。



最後に、凧揚げキングなどの表彰を行いました。

プロジェクトWET講習会



12月16日 プロジェクトWETのエducーター(子供達に直接水に関する教育を行う人)を養成する講習会が四万十市防災センターで開催されました。水に関する様々な知識を体験を通して学びました。

四万十川に関するお気付きの点や、お問い合わせは
中村河川国道事務所 調査第一課までお願いします。
TEL 0880-34-7301
「四万十川ニュース」は、中村河川国道事務所HPに掲載しています。
<http://www.skr.mlit.go.jp/nakamura/index.html>

12月の水文・水質情報

